



藤原担当 **ダイチ・フランシス・コンダ先生**

- ①オーストラリア(3歳まで日本在住)
- ②サーフィン・ラグビー(選手として活躍)
- ③焼き肉・すし(サーモン)
- ④ステーキ・パン
- ⑤Happy(しあわせ)



大安担当 **ディナ・プダデラ先生**

- ①フィリピン
- ②読書・歌を歌うこと
- ③焼き肉・ラーメン
- ④アドボ(チキンや卵が入った甘くてすっぱい食べ物)
- ⑤Do not to others what you do not want to be done to you.
(自分にされていやなことは人にはしない)



眞弁担当 **ポール・エミル・ポレクシ先生**

- ①アメリカ
- ②バスケットボールなどスポーツ
- ③おにぎり(鮭・ツナ)
- ④ハンバーガー・フライドポテト・フライドチキン
- ⑤Delicious(おいしい)



北勢担当 **ガリー・ジョセフ・ファース先生**

- ①イギリス
- ②柔道・ボーリング・サッカーなどスポーツ
- ③すし・すき焼き
- ④ヨークシャープディング・ローストビーフ
- ⑤Diligence(勤勉)

①出身地 ②趣味 ③日本の好きな食べ物 ④自分の国の好きな食べ物 ⑤好きな言葉(出身地の言葉で)

「生きた」英語を学ぶ

ALT(英語指導助手)の活動

ALTのみなさんに聞きました。

いなべ市では、各中学校にALTを派遣しています。ALTから「生きた英語」を学ぶことによって、外国の人たちと自然にコミュニケーションをとったり、外国の生活・文化などに慣れ親しんだりする機会ができると考えています。そこで、今回は市内の小中学校で活躍する4人のALTのみなさんの紹介をします。

※(Assistant Language Teacher=ALT)
各中学校を拠点に、小学校にも英語を教えに行ってもらっています。



ちょっと恥ずかしいけど、ポール先生と英語で話します

アメリカにいるような気分させて子どもたちに会話をさせています。また、日本人の先生を手伝い、本物の英語の発音に多くふれてもらうようにしています。

ガリー 中学校では、教科書に沿って英文の作り方をていねいに教えています。また、アルファベットや単語をなまの生きた英語で、ゲーム感覚で親しんでもらえるように、そして楽しみながら力をつけてもらえるよう工夫しています。

取 材 英語が苦手な子どもにどのようにしたら英語が好きになるとおもいますか？

ディナ 英語を勉強すると思うとかまえてしまうので、

取 材 ALTとして働く国を日本にしたのはなぜ？
ダイチ 父が日本人で、母がオーストラリア人です。ぼくは日本の血が入っているので日本を選びました。オーストラリアでは英語で生活していました。

ディナ 主人が日本で仕事をするために来日したのがきっかけです。

ポール 沖縄の基地で働いているお兄さんを訪ね、そのときに日本に興味を持ち、日本に来ました。

ガリー 日本語を勉強するために日本に来ました。

取 材 子どもたちにどんな風に英語を教えてくださいますか？

ポール 小学校では、テーマを決めてカード・歌などなるべく



クラブ活動にも積極的に取り組んでいます。「授業よりリラックスします」とダイチ先生

まずは簡単なあいさつなど、会話からはじめ、楽しみながら勉強すると思います。

ダイチ/ポール 歌・ファッション・ゲームなど興味のあることから発展していくのがいいんじゃないでしょうか。

取 材 日本の英語の教科書を見てどう思いますか？

ガリー 時々変だともありますが、とても改善されてきていると思います。

取 材 日本の子どもとご自身の国の子どもとの違いはありますか？

ディナ フィリピンでは小さいうちから英語を学習しているので日本の子どもより英語は上手かなと思います。小さいうちから耳に英語を入れてると中学・高校にいても自然にしゃべれると思います。



「英語の時間はできるだけ楽しく進めています」とディナ先生



ガリー 行いもよく、振る舞いもきちんとしていてマナーがいいですね。大変好感が持てるし、親切です。

取 材 いなべ市の印象は？

ダイチ 空気・水・給食がおいしいですね。印象ではないですが、ホタルをぜひ見てみたいです。シド

ニー(オーストラリア)にはいませんから...(ダイチさんは北勢町にひとり暮らしをされていて、自分で食事を作っているそうです。得意料理は焼きうどんとマーボー豆腐だそうです)

☎=問い合わせ先 T=TEL F=FAX

中学校の英語の授業はどんな感じですか？

日本人の英語教師とのチーム・ティーチングで英語の指導を行っています。

教科書に沿った内容の中に、興味を持ってもらえるようなオリジナルの教材などを使って、時にはカードや歌を入れた授業を行っています。

中学生が生きた英語に触れることにより、リスニングとスピーキングを中心にしたコミュニケーション能力を高め、外国への理解を深めてもらうのが目的です。



日本人の先生と上手く授業を進めるガリー先生

小学校での英語活動の目的は？

- 1 英語の音に触れる
- 2 外国の文化に触れる
- 3 外国人とかかわる

どんなことをするの？

教科書を使わずに、楽しみながらALTと触れ合うことを大切にします。座って聞くだけでなく、体を動かして英語で遊ぶのが主な活動です。

- 1 英語のあいさつ「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」など
- 2 英語の歌
- 3 英語の遊び
- 4 ゲーム
- 5 外国文化の発見「ハロウィン」「イースター」や外国のスポーツなど

☎ 大安庁舎 学校教育課 T 78-3507 F 78-3526